

報道関係各位

2022年5月12日

ポラスグループの単独住宅展示場「体感すまいパーク越谷」のモデルハウス HaScasa(ハスカーサ)ブランドの「Fino Soleil(フィーノ ソレイユ)」 「ジャパン・レジリエンス・アワード 2022」 優良賞受賞

ポラスグループ

グローバルホーム株式会社

ポラスグループ グローバルホーム(株)(本社:埼玉県越谷市、代表取締役 中内晃次郎)の、HaScasa(ハスカーサ)ブランドのニアリーオフグリッドを提案したモデルハウス「Fino Soleil」(フィーノ ソレイユ、「体感すまいパーク越谷」※1に出展)が、「ジャパン・レジリエンス・アワード(強靭化大賞)2022」※2において、優良賞を受賞しました。

※1 ポラスグループの単独住宅展示場で、グループ各社のモデルハウス 4 棟が展示されている。

※2 一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会(東京都千代田区、会長:廣瀬道明)が、強靭な国土、社会を構築するために、全国の先進的な取り組み、商品を表彰しているアワードで、今年で 8 回目の開催となります。

「Fino Soleil」は、災害から「いつもの暮らし」を守るために開発された商品で、(地震/エネルギーを)抑える・(エネルギーを)創る・貯める+賢く使うなどを実現した強靭な住まいとなっています。HaScasa(ハスカーサ)ブランドを開拓するグローバルホーム(株)では、今後とも「健康」と「環境」に配慮した持続可能な住まいをご提案してまいります。



4月27日の表彰式写真

グローバルホーム(株)ホームページ

<https://www.polus.co.jp/articles/www.polus-ie.jp/house/hascasa/>

<抑える>

・ポラスオリジナル高性能耐力壁「Endure Wall」の採用(地震エネルギーを吸収し、構造損傷を防ぐため、耐震のみの住宅と比べて地震の揺れを 50% 低減)で、熊本地震のように 1 か月で震度 5 弱以上の地震が 22 回も起きるなど、「繰り返す地震」にも強い作りとなっています。

・エネルギーについても、2×6 工法の強みを活かした高性能グラスウールと樹脂サッシ+Low-E ガラスの配置で、UA 値 $0.44 \text{W}/\text{m}^2 \cdot \text{k}$ という高断熱性能を実現しており、冷暖房エネルギーの消費を抑制しています。また、ハイブリッド給湯器、W 輻射熱システムも採用しています。

<創る>

・太陽光発電システム 7.25kW の大容量システム搭載で、理論上 1 か月の電力消費量を貯うことができます。

<貯める>

・蓄電システム採用。太陽光発電の余剰電力は貯めて、夜間などに供給します。また EV と連携して充放電することにより、電力のオフグリッドに貢献します。

<賢く使う>

・HEMS 搭載。家庭でのエネルギー使用状況を可視化することで、省エネ行動を誘発します。

・HEMS と連動して家庭内の様々な設備機器を効率的に使用することへと誘導します。

<外観・内観>

・白い外壁にオレンジ瓦の可愛らしい南欧風スタイルの外観。

・リビングには、大きな吹き抜けとともにシンボルツリーが植えられており、あたかも公園を家の中に採り入れた感覚を味わえます。安らぎを与えるだけではなく、自然と人が集まるコミュニティ支援のための仕掛けです。

・用途を定めないセカンドリビング、土間備蓄庫、パントリー備蓄庫、スタディコーナーなども設置されています。



外観



吹き抜け



シンボルツリー



リビングダイニングキッチン

「いつもをいつでも、いつまでも」

Health and Sustainabilityの
心地よい暮らしを実現する住まい

Fino Soleil

(フィーノ ソレイユ)

HAS CASA
Design Field Architecture

本件に関するお問い合わせ先

ポラスグループ ポラス(株)コミュニケーション部 広報課

TEL:048-989-9151